



町政ニュース その三

安全祈願祭

松帆古津路団地の建設へ 安全祈願祭

町営住宅松帆古津路団地の新築にあたり、十月八日、松帆古津路の建設地で工事の安全祈願祭が行われました。

この住宅は、老朽化した北浜団地、出島・大西団地、湊B団地、岡所団地の町営住宅を順次建替えていくために建築します。事業費は二億七千三百万円で鉄骨二階建が二棟、一戸あたり約六十三平方メートルの2DKが二十戸造られます。



町政ニュース その四

完成予想図

水質保全、生活環境の向上へ 西淡志知浄化センターの建設開始

志知地区農業集落排水事業の浄化センター建設にあたり、十月八日、志知南の処理施設建設地で安全祈願祭が行われました。

同事業は志知地区の農業生産の増大と生活環境の向上を目的に平成十二年度事業採択を受け、今年度から管路工事を着手しています。全体事業費が約二十九億円で、計画処理対象人口が千八百十人。平成十七年度末一部供用開始を目指します。



町政ニュース その二

携帯電話を使って防災情報を入力

携帯電話で利用できる 「防災ネット」が開設しました

防災ネットは、携帯電話やご自宅のパソコンを使って、西淡町で発生した火災情報や津波避難勧告などの最新防災情報を入力することができます。

防災ネットの情報は、現場住民生活課防災担当者らが現場で各自の携帯電話を使って更新します。更新情報はメールアドレス登録者に随時送信されますので、いち早く必要な情報を確認

することができます。

また、災害時には携帯電話もつながりにくくなることも考えられますが、インターネットで各携帯電話会社からパケット通信による情報が送られてくるので、混線する可能性が低くなります。

大規模災害等の緊急事態に少しでも早く最新の情報を入手できる一つの手段として、ぜひご利用ください。

【防災ネットの登録方法】

更新情報を随時知りたい方は登録しましょう。

- ① インターネットのURL入力画面に <http://bosai.net/seidan/> を入力し、西淡町役場のページを開く。
- ② ページ下部分にある申込項目から登録する。

- ・ 西淡町役場からのお知らせメールを「申し込む」
- ・ 緊急情報お知らせメールを「申し込む」

③完了

（問い合わせ）役場住民生活課（☎36・3311内線234）

役場の人事お知らせ

10月1日付けで昇任がありましたのでお知らせします。

（ ）内は旧役職

農地整備課参事
前田 晶二（同課副課長）
住民生活課主査
原坂 泰子（同課主事）

個人事業税の納税

個人事業税は、所得税、住民税とは別に、個人で事業で行う方にかかる税です。

第2期分の納期限は、11月30日（火）です。最寄りの銀行・郵便局等の金融機関で納めましょう。

兵庫県淡路県民局（洲本県税事務所）
☎26-2032

「ご意見箱コーナー」

今回は、九月に「ご意見箱」へ寄せられたご意見・ご要望について回答いたします。



Q1 役場からのケーブルテレビ音声放送について、内容を1回ではなく復唱してほしい。

放送する際は復唱するように徹底していきます。

A1 なお、重要な連絡事項については各家庭の音声告知端末機に録音いたしますので、聞きづらかった時は再生ボタンを押して、聞きなおしていただきますようお願いいたします。

【企画政策課】

Q2 湊幼稚園の午後保育の内容についてですが、昼寝、おやつ後はテレビを見ていると聞きました。せっかくの集団生活の場でありながら残念です。また、下校の際は一方通行で、先生に子どもを車に乗せていただき、順に帰る方式をとられています。これでは先生と子どもの様子について話をする機会がありません。

A2 午後の特別保育について、湊幼稚園では午睡（お昼寝）をしています。

午睡から目覚めやすい子、目覚めにくい子など、子どもたちの年齢や個人によって時間差が出てきます。そこで早く支度が出来た子どもは、みんな揃うまでテレビを見て待つており、揃ったところでその日の出来事や明日のことを話し合ったり、手遊びをしたりしています。また、当園の通園路は狭いため、便宜上、一方通行方式を取っています。職員に話しをしたい時は、いつでも声をお掛けください。

今回のご意見について、現在全保護者に聞いていますので、まとめて検討していきます。

【湊幼稚園】

Q3 母子家庭・父子家庭をもっと厳しくチェックして把握してほしい。

ご指摘のとおり、厳しくチェックして把握に努めます。【健康福祉課】

Q4 松帆保育園の運動会が今年から半日になりました。親達の出番もほとんどなく、内容も寂しかったです。来年はもう少し考慮していただきたい。

保育園と保護者会との話し合いにより決定して実施しているので、園と保護者会で話し合いをしていただきたいと思います。

【健康福祉課】

Q5 辰美小学校の前の道に歩道橋か信号機を取り付けてほしい。

十月号にもお答えしましたように、県道と小学校進入道路との交差点部分に信号機を設置することにつきましては、県の公安委員会並びに県警本部で判断することになります。町としては、開校までに設置できるよう強く要望しており、一般も関係機関に働きかけてきたところです。

【建設課】

※当コーナーは合併の都合上、十二月号で終了させていただきます。また、庁舎玄関のご意見箱についても十一月三十日で終了いたします。たくさんのご意見ありがとうございました。

なお、新市ではご意見等について、ホームページ上で回答することになっております。

第4回 「地籍調査事業の内容」

地籍で進めるまちづくり

第四回目は、地籍調査事業の内容についてご案内します。

地籍調査事業を実施する場合、次のことを行います。

① 説明会の開催

調査を実施する区域の土地の所有者の方々に、事業について説明会を開催します。境界杭の打ち方などについて詳しく説明します。

② 基準点の設置

測量の基準となる点を設置します。各土地を測量する元となるものです。

③ 一筆調査

地籍調査事業の中で一番

重要な事業です。土地所有者の立会いを得て、字限図（調査素図）と地番、地目、境界を確認する調査です。

④ 地籍図、地籍簿（案）の作成

③で調査した結果をもとに地籍図、地籍簿（案）を作成します。この段階で間違いがあれば、訂正の申出ができます。

⑤ 閲覧の実施

④で修正したものを、土地所有者の方々に確認をしていただきます。

⑥ 県、国への申請、法務局への送付

⑤で確認していただいた結果を県を通じ国へ認可申請を行います。認可後は、その結果を法務局へ送付し、土地登記簿等が修正されます。

■ 問い合わせ

役場農地整備課 ☎336・3311 内線266

3311 内線266



南あわじ市誕生まであと71日 4町のすがたに迫る！

毎月テーマに沿って4町の特徴を紹介します。
今回のテーマ「まちの碑」

西淡町

小宰相局の供養碑

伊加利多摩山には平家七つ塚があります。一つは大きい船型の塚で平家物語に出てくる平通盛卿の夫人小宰相局の墓碑、残りの六つは源平の戦いで敗れた平家の落人の供養碑と伝えられており、地元の人々に大切に守られています。



「局の供養碑(伊加利多摩山)」

平家物語は、小宰相局が屋島に向かう船の中で通盛卿の戦死を聞き、悲しみのあまり鳴門の沖で入水し、十九歳で命を絶つたと伝えられています。

三原町

淡路人形発祥地の碑

市三条の八幡神社鳥居の傍らに、昭和三十三年、地元有志らにより建てられた淡路人形発祥地の記念碑があります。当地区は淡路人形発祥地で、神社境内の大御堂戎社には人形発祥に関する戎神・百太夫・道薫坊・秋葉神の四神が祀られています。



「森崎吾平氏の功績をたたえる等身大の石造」

緑町

森崎吾平顕徳碑

淡路の酪農発展に大きく貢献した森崎吾平氏をたたえ、緑町広田広田(川向地区)に等身大の石造の顕徳碑が建てられている。森崎氏は、乳製品工場の誘致に尽力し、大正五年、藤井煉乳所(ネスレ日本)広田工場の前身を誘致することに成功。これを契機に乳牛の飼育頭数も激増し、淡路酪農の基礎が確立した。その後、広田村長を務め、終始酪農振興に尽くされた酪農家の恩人ともいえる。



「淡路人形発祥地の碑」

南淡町

田中正平博士顕彰碑

護国寺境内にある音叉をかたどった顕彰碑は、音楽物理学者の田中正平博士(南淡町賀集出身)をたたえて、昭和四十六年に地元有志が建立しました。田中正平博士はドイツ留学中の明治二十二年に『純正調パイプオルガン』を発明し、ドイツ皇帝ウイルヘルム二世から「今世紀最大の発明の一つ」と絶賛されるなど、音楽界に大きな功績を残しました。



「顕彰碑の後ろには野外舞台が設置されています」

せいだん文芸欄

つれづれ抄

雑俳 西淡吟社

理に合わぬ下がる年金増す負担 済藤 修司

妃殿下を皇太子気使う 野口 稔

苦楽を二人分け合って生きる日々 坂本 久夫

命募金で救う暖かさ 向 弘芳

苦しみに耐え勝ち抜いて行くアテネ 立石 とみ

抜け目ない役人の転職 福原 良樹

軒を拝借雷雨見送る 山形 春樹

梅雨晴れて工事遅れを取り戻し 庄司 輝夫

すくすくと東宮御所に愛育ち 新崎 清松

命続く限りは色失せず 前谷 茂広

楽隠居長生きしてと嫁優さし 中山 巧

梅雨晴れて泥を落して薄化粧 山口 嘉宏

けん玉名人 創世記ヤコブ 松帆小で華麗な技を披露

けん玉全国大会で何度も優勝したことがある創世記ヤコブさんが、10月4日、松帆小学校で華麗なけん玉さばきを披露し、児童を魅了しました。

ヤコブさんは4年前にも同小を訪問しており、このたび高松でのイベント帰りに再訪問。名人技と愉快的パフォーマンスで、児童から大きな拍手と歓声が何度も上がっていました。



▲技を披露するヤコブさん

松帆公民館まつり 文化活動の成果を披露

10月3日、第9回松帆公民館まつりが開かれ、短歌や俳句、習字、生け花などの作品が展示されたほか、お茶席や手づくり体験、絵本読み聞かせなども行われました。

訪れた方々は、生け花を前にお茶をたしなんだり、フラワーアレンジメントなどに挑戦したりして、さまざまな文化にふれていました。



▲フラワーアレンジメントに挑戦する来館者

せい太くんの

フォトピックス



みなさんからの楽しい話題をお待ちしています。
役場企画政策課 (☎36-3311内線293)

ひょうごっ子コメづくり体験事業 志知小児童、秋の実りを収穫

ひょうごっ子コメづくり体験事業で稲作体験をしている志知小学校児童。6月に同小近くの田んぼで植えた稲が大きく育ち、9月27日、5・6年生21人が鎌を手に持ち、収穫に励みました。

同事業は稲作体験や地域農家とふれあうことで、米への理解を深めるとともに先人の苦労や知恵を学ぶことを目的としています。



▲稲刈りに励む児童ら

宝くじは広く社会に役立てられています。



西淡町では今年、宝くじの助成を受け、町内各所で花づくり活動が行われています。

(写真 スズラングループの花壇)